



連合愛知 仲間づくりトップ宣言

構成組織および連合愛知地域協議会のトップリーダーから、今後の活動推進における宣言をお寄せいただきました。

地域で「まもる」「つなぐ」「創り出す」の実践を！



自動車総連

顧問 西野勝義

引き続き職場で働く仲間（非正規）の組合員化への取組みに加え、組合の無い組織との繋がりを大切に困りごとなど様々な声を聞き課題解決に取り組むとともに組織化に向けて連携を進めます。



UAゼンセン

支部長 勘米良晃司

労働者における労組組織率は、現状 16.3%であるなか、組織拡大は産別の使命です。一つでも多くの職場に労働組合をつくり、働く者の社会的、経済的地位の向上を実現させます。



JAM

会長 木戸英博

組合員との対話に心がけ、組織強化を図り、企業内さらには同じ産業で働く仲間の労働条件向上のために、組織拡大をはじめ労働組合運動を推進します。



基幹労連

委員長 松村実

同じ産業で働く仲間が少しでも多く集まり、産業の発展とそこで働く一人ひとりの幸せを追求していく「仲間づくり」の積極的な取り組みとサポートを行います。



愛教組連合

会長 佐藤勝利

愛教組連合は、愛知の教育と子どもたちの未来に責任をもつ教職員集団として、求心力のある組織の確立と確かな理念にもとづく運動を展開していきます。



電機連合

議長 後藤高博

労働条件の向上と共に、現在、職場で課題となっている人間関係の希薄化への対応を労組活動を通じた「横のコミュニケーション」で活性化していきます。



電力総連

会長 勝岡信明

電力総連では、エネルギーの安定供給を支える職場組合員間の連帯とコミュニケーションを深めることで、仲間づくりの拡大と組織活動の充実を推進します。



自治労

中央執行委員長 足立潔重

誰かを助けることが『仲間づくり』のきっかけですが、その結果仲間が増えれば、組織全体を助けることになります。みんなで仲間づくりに取り組みましょう。



JP労組

執行委員長 小椋和夫

郵政グループで働く仲間の力を結集し、会社の枠を超えた単一労組である強みを活かし、更なる仲間づくりに取り組みます。



私鉄総連

議長 八代俊夫

私鉄総連は、電車・バスという限られた業種で組織され組織拡大は極めて難しいですが、車両整備など関連する業種の組織拡大に向け粘り強く取り組みます。



情報労連

議長 岩坂健裕

労働組合の無い職場で働く人たちの安心確保のためにも「仲間づくり」は私たちの社会的使命であると肝に銘じ、情報労連の存在意義をかけて粘り強く取り組みます。



セラミックス連合

執行委員長 牧田辰夫

セラミックス連合東海地本は、積極的な行動と親身な対応で信頼関係の構築を図り、仲間づくりの輪を広げます。



フード連合

議長 青山貴之

未加盟単組との信頼関係を築くため、自ら足を運び、汗をかき、1人でも多くの仲間を増やしていきます!共に頑張らしましょう!



JR連合

議長 小木曾文亮

JR連合愛知県協議会は、JR産業に関わる労働者の集いです。私たちの仲間の輪は「鉄道」のみならず「建設」「物流」「販売」「整備」「医療」等多岐に広がっています。「安全・安心」の労働環境実現に向け、共に歩んでいきましょう!



運輸労連

執行委員長 勝田 覚

運輸労連の「KAKUDAI 10ヵ年計画」に基づき、組織拡大全国統一行動や Web アンケート等の活動を展開し未組織の組織化対策を実施します。



ゴム連合

議長 望月 聡

働く仲間の笑顔がつながるよう、ゴム連合の果たすべき役割の理解・浸透を図り、仲間づくりの取り組みを推進していきます。



全国ガス

執行委員長 遠藤 登

ガス関連産業に働く仲間の結集・連携に向け、未組織労働者等に幅広く働きかけ、一人でも多くの仲間、一つでも多くの職場に健全な労使関係を構築できるよう取り組みます。



国税

中央委員長 植手基明

同期や先輩・後輩との縦・横の繋がりがプラス“+”の繋がりととなり、その線が集まって“面”となります。顔を合わせ、困っている仲間を助け合う“盾”を作っていきましょう。



全自交

委員長 井上 修

全自交は職場に若者や女性を迎え、安全で安心な地域公共交通を持続していきます。



国公総連

議長 滝澤直治

中央、地方一体となって組織率拡大のため取り組んでいます。特に定年延長に伴う管理職からの復帰者への働き掛けを引き続き強めていきます。



JEC連合

議長 杉山友浩

私たち JEC 連合愛知地方連絡会は、年齢や性別に関係なくすべての仲間が共に明るく楽しく働ける環境づくりに努めます。



サービス連合

会長 櫻田あすか

産業の社会的地位や労働条件の向上を目指すうえでも、集団的労使関係拡大の取り組みは大切な基盤です。サービス連合は仲間づくりに全力で取り組みます。



紙バ連合

議長 新川憲彦

仲間づくりには、信頼関係を築くことが重要です。相互のニーズ、関心を理解したうえで、共通の目標に向かって行く為に、会合やイベントを通じてコミュニケーションを促進します!



航空連合

会長 神永周輔

多様性に適した働きやすい産業としての魅力向上を目指し、環境整備に取り組むことで組織の拡大を図り、社会的使命である仲間づくりにも貢献します。



政労連

執行委員長 北口峻輝

政労連は、時代の変化、組合員のニーズに対応して運動の領域を広げることで、仲間づくりの推進に積極的に取り組みます。



印刷労連

議長 結野正也

印刷労連愛知地協では、中小組織を軸とし組織拡大を図り、多くの組合員様の生活基盤向上へ向けた取り組みを進めていきます。



交通労連

支部委員長 眞坂 貢

私たち交通運輸産業は特に若者に不人気であり、高齢化も進んでいます。2024年問題やライドシェア等の課題が存在するものの、企業や国民生活に必要な不可欠な社会インフラとして仲間づくりを通じ業界全体を盛り上げていきます。



全労金

県支部執行委員長 森島有香

東海労金労組は、毎年春闘時期に「仲間をひろげる取り組み」としてパートナー職員や嘱託職員、関連会社社員へ組合加入の呼びかけを行っています。加入率を上げ、団結力を高めることで賃金労働条件の向上をめざします。



海員組合

支部長 山原 始

男女のへだてなく、働きやすい職場環境の構築に向けた活動を推進し、連合愛知の組織拡大計画にもとづく新たな仲間づくりを展開していきます。



メディア労連

中部支部議長 稲山陽子

中部支部は、組合員がモチベーション高く、安心して働き続けることができる職場環境をめざし、最適な組織運営に取り組めます。



税関

執行委員長 原川佳也

労働組合の重要性について理解浸透を図るとともに、組織拡大に向け邁進します。



JR総連

議長 荻野隆一

JR総連は「安全・健康・ゆとり」を基軸に誰もが働きやすさを実感できる職場環境を実現し交通運輸産業で働くすべての労働者の地位向上をめざします。



全水道

執行委員長 上野文人

「1人はみんなのために みんなは1人のために」これは全水道の基本理念であり、組合そのものの基本理念であると思っています。個人個人の小さな思いも、束となれば大きな力になります。約120名の小さな産別ですが、連合愛知の仲間が大きな支えとなっています。



全国競馬連合

執行委員長 藤森 健

労働組合を通じて、世代を超えたつながりを大切にしながら、コミュニケーションの充実を図ります。また、連合愛知の掲げる組織拡大にも積極的に参画していきます。



労済労連

分会長 藤村直人

こくみん共済 coop グループで働く人々がより一層働きやすさ、働きがいを感じ、安心して生活を送れるよう「仲間づくり」の活動に積極的に取り組み、一人でも多くの助け合いの共感をめざします。



森林労連

議長 伊藤 淳

仲間との情報共有や意思の疎通に取り組み、さらなる加入拡大や強固な仲間づくりを目指します。



地域ユニオン

執行委員長 安藤伸一

仲間づくりは組織の生命線です。第8次組織拡大中期計画の達成に向け、職場で困っている労働者に寄り添いながら、集団的労使関係確立に取り組めます。



連合愛知に集う構成組織・地域協議会が一体となって運動の前進に取り組もう！

年度別組織拡大人数目標 (10年間合計：8万人以上)

1. シーズン B (2020年11月～2025年10月) ※組織拡大人数目標：4万人以上

期間名	Basic期間		Brisk期間		Best期間
年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
目標	7,500人	7,500人	8,000人	8,500人	8,500人

2. シーズン C (2025年11月～2030年10月) ※組織拡大人数目標：4万人以上

期間名	Cue期間		Concentrate期間		Complete期間
年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
目標	8,000人	8,000人	8,000人	8,000人	8,000人



名古屋地協

代表 石澤幸三

「私たちも仲間になりたい!」と心の底から感じていただけるよう、連合ビジョン「まもる・つなぐ・創り出す」を合言葉に、明るく元気に活動を展開していきます。



尾張中地協

代表 山本英俊

地域の未組織企業に働く労働者の「仕事へのやりがい・生活の充実感を高めるため」労働組合の必要性について丁寧な対話活動を展開し、組織化へつなげていきます。



尾張東地協

代表 岡崎信久

尾張東地協は、連合愛知・構成組織(産別)・構成組合との連携・協力体制を強化して、仲間を増やす取り組みを推進し、連合愛知としての目標達成をめざします。



知多地協

代表 福田昌寛

雇用安定のために。職場環境改善のために。労働条件改善のために。対等な労使関係構築のために。私たち知多地協は、地域に根ざした「仲間づくり」を推進します。



尾張南地協

代表 後藤 靖

地協の役割である地域に根差した活動を通じ、連合運動が様々な人に共感される、労働組合というものが様々な人に見えるよう取り組みを進めていきます。



尾張西地協

代表 山口将洋

尾張西地協は、ターゲットとする未組織企業、未加盟組合への訪問を継続的に実施し、関係性を築くことから始まります。



豊田地協

代表 大橋一之

豊田地協は地域のすべての働く仲間を「まもる」ための取り組みとして、新規ターゲット企業の掘り起こしを積極的に行い、活動を推進していきます。



三河中地協

代表 川上将史

私たち三河中地域協議会は、同じ地域で働く仲間へ寄り添い助け合うことができる温かい組織を創り出すために、「仲間づくり」の取組みを前進させていきます。



三河西地協

代表 鈴木道易

地域に根差した協議会として、既に取り組んでいる、各地域主催イベントへのボランティアや、商工会との連携、組織を持たない連携議員支援等を通じ、自然な仲間づくりを推進します。



三河東地協

代表 石山 修

三河東地域協議会は産別、地協構成組合、政策推進議員との情報交換を密にし、働く者同士の絆を強め、安心、安全を第一に、より良い働く環境と社会に広がりのある地域に密着して仲間づくりに取り組んでいます。



～さあ、いっしょにやろうぜ!
8万人の幸せ実現に向けて～

Let's do it together! "8"



豊橋地協

代表 山本貴士

仲間づくりの重要性を再認識し、連合の運動方針である「まもる」「つなぐ」「創り出す」を地域で実践するため豊橋地協としても「仲間づくり」の取組みを前進させます。

第8次組織拡大中期計画 (2021年度～2030年度)

～みんなで推進!“8万人の仲間づくり”～

- ① 健全な集団的労使関係の構築
- ② 政策・制度実現力の増大
- ③ 社会的影響力の向上・発揮